

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害時などの地域との協力体制づくりや、地域の方とのふれ合いがもっと多くなれるような支援	近隣住民の方と合同で避難訓練や火災訓練を行う	運営推進会議での町内会長さんとの意見交換の場において、町内での避難訓練や火災訓練への参加の依頼を行う。又ホームにおいての火災訓練等に近隣の方の参加や声かけの依頼をお願いする。	12 か月
2	27	ADL及び筋力の低下による歩行不安定な利用者に対する支援	筋力のアップを図り、安全な歩行をして自立した生活を送って頂く	個々のレベルに合わせた個別計画を作成しリハビリを行い筋力upを図る。日常生活の際にも時間がかかっても自力歩行していただくようにする。	12 か月
3	27	認知症の進行による帰宅願望の強い利用者に対する支援	ホームの生活に慣れていただき安全で楽しく過ごしていただく	利用者の方の出来る事を探し気分転換を図る。スタッフと共に散歩やドライブ、買い物等出掛ける機会を作る。家族に依頼し面会や外出の機会を作っていたいただく。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。